

薬種商情報源

日本は超高齢&少子社会に伴い、65才以上の人口が増加し若年層が減っています。その結果、「介護」は社会的に重大な問題になっています。“介護の方法”“介護する人の心のケア”など介護するお客様へのアドバイスのヒントになる本を紹介しします。介護保険制度もまだ走り出したばかり、医薬品管理者としてお手伝いさせて頂く為に、生の声を含めて福祉事情の現状をご紹介します。

介護・ケアマネージャー紹介

やさしい手



婦人生活社

686円(税別)

偶数月号発売の介護雑誌。介護のちょっとしたテクニックを紹介したり、介護に便利なグッズの使い方、介護する人の気持ちの特集など、介護に関わる人なら気軽に読める雑誌。別冊では「おとしよりの病気と生活」など特集をまとめて編集した本が出ている。

安心介護応援ブック



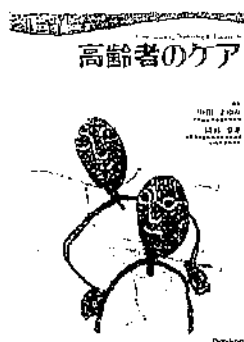
婦人生活社

やさしい手編集部編

1,500円(税別)

介護をする人が即実行できるような「具体的な介護の方法」「社会的サービスの利用方法」「便利な介護用品の使用方法」「お年寄りのカラダ、病気について」などの情報が盛り込まれている。介護保険制度を積極的に利用して、介護される人には安心を、介護する人にはより楽な介護方法を知ってもらえる一冊。

高齢者のケア



学習研究社

元北里大学看護学部教授

中田まゆみ 著

新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里施設長

岡島重孝 編集

2,000円(税別)

在宅医療や看護の中でも“高齢者のケア”に関わる方の参考書。内容は「高齢者の現状と理解」「高齢者の看護の原則」「高齢者の症状、病気別ケア方法」「高齢者の疾患」に分かれており、高齢者特有のケア方法が紹介されている。

6人のケアマネージャー介護保険



KTC 中央出版

植田美津江 著

1,400円(税別)

本書の副題は「日本の介護が見えてきた!」で、介護保険とともに生まれた新しい職種「介護専門員(ケアマネージャー)」の仕事を通し、介護保険の実際を浮き彫りにするほか、日本の高齢者のたくましい様子を生き生きと描きだしている。

お問い合わせ先

婦人生活社 TEL03-3815-7486

学習研究社 TEL03-3726-8111

KTC 中央出版 TEL03-3342-0550

道種商情報源



健康を第一に考えている方が増えているなか、栄養成分への知的好奇心は益々高まっています。特に身近なビタミンやミネラルは若者から高齢者まで、幅広く使われています。これらのビタミン・ミネラルなど基礎的な栄養成分の働きなどを把握しておくことは重要ではないでしょうか。また今、病気の診断・早期発見・治療経過を正確に判断するために病院でも「臨床検査」は欠かせないものとなっています。「郵便検診」の取り扱いがはじまり、店頭でも検査結果の相談に訪れるお客様も多くなってくると思われます。それに伴い食事指導から生活習慣指導まで幅広く相談を受けられるよう検索しやすい臨床検査本をご紹介します。

ビタミン・ミネラル臨床検査

からだに効く栄養成分バイブル



聖マリアンナ医科大学
栄養部長：中村丁次 監修
主婦と生活社
1,400 円（税別）
ビタミン、ミネラルはもちろんアミノ酸、脂肪酸、食物繊維まで広い範囲の栄養成分の解説書。各成分の・働き・多く含む食品・不足して起こる病気・効率的な摂取方法まで、やさしく解説している。一般消費者の健康への関心が栄養成分に集中している今、店頭でもお客様からの質問時、いざという時役に立ちます。

ビタミン・ミネラルの使い方



福井透 編著
丸善
2,600 円（税別）
ビタミンとミネラルについて徹底研究した一冊。一般消費者が気軽に栄養成分を調べるためにも、役に立つ本。図表をふんだんに使って、各ビタミン・ミネラルの働き、食品中の含有量、病気との関連を解説している。

検査値診断ハンドブック



巽典之 他著
メディカ出版
2,000 円（税別）
臨床検査値の解説ハンドブック。一般検査から血液検査(腫瘍マーカー等まで)、画像診断検査まで幅広く解説している。牽引もしやすく、ポケットブックタイプで持ち歩きにも便利。

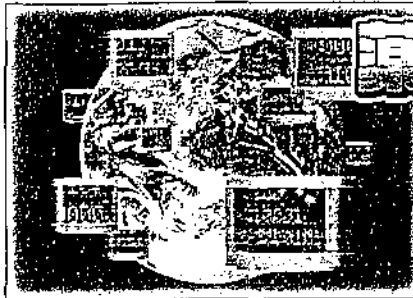
よくわかる病院での検査



国立国際医療センター総長
NHK 出版
1,000 円（税別）
「NHK きょうの健康」の別冊版。病院での検査の受け方・結果の見方・こんな症状がある時は何科に受診すればよいか、など健康診断から精密検査まで広い範囲の基本的疑問に答える内容。「きょうの健康」レベルのやさしい本です。

お問い合わせ先

主婦と生活社 TEL.03-3563-5121 丸 善 TEL.03-3272-0521
NHK 出版 TEL.03-3780-3339 メディカ出版 TEL.06-6385-6911



薬種商情報源

IT（情報技術）の波は、健康・医療の場でも浸透してきました。その最たるものとして、インターネットがあります。居ながらにして必要な情報をキャッチし活用することが出来てとても便利なものです。そこで店頭で利用価値のありそうな医療、医薬品関連のサイトを「A」「B」「C」とリストアップしてみました。お客様も自由に見られるホームページが多くあります。是非一度アクセスしてみてください。

「A」 省庁・研究機関・組織

JAPIC

(財団法人日本医薬品情報センター)

<http://www.japic.or.jp/>

主内容：「医薬関連情報速報」「医薬文献ハイライト」に医薬に関する情報が、『特集記事一覧』には特集名、雑誌名、巻（号）の一覧や医薬文献ハイライト、情報関連誌ハイライトが表示される。情報は毎週更新されている。

注 意：会員向け情報も有り

日本中毒情報センターホームページ

(日本中毒情報センター)

<http://www.j-poison-ic.or.jp/homepage.nsf>

主内容：最近の『中毒情報』や『解毒剤情報』が充実しています。一番利用できるのは「市民のための中毒の知識」。こちらは一般向けなのでわかりやすい。誤飲事故による物質の性質や対処法が簡単に解説されている。

医薬品情報提供ホームページ

(医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構)

<http://www.pharmasys.gr.jp/>

主内容：医師、歯科医師および薬剤師を対象としたホームページで、最新の医療用医薬品の添付文書情報（製薬企業）、厚生労働省から出された安全情報（厚生労働省）、製薬企業から出された安全情報（製薬企業）、副作用が疑われる症例報告に関する情報（厚生労働省）、医薬品等の回収に関する情報等が入手できる。

医薬品情報ガイド

(国立医薬品食品衛生研究所)

<http://www.nihs.go.jp/dig/jindex.html>

主内容：安全性・緊急情報、医薬品情報全般、病気と治療に関する情報などが見られる。病院薬剤師によるお薬相談会のお知らせなども見られる。

厚生労働省統計情報部

(厚生労働省大臣官房統計情報部)

<http://www1.mhlw.go.jp/toukei/toukeihp/index.html>

主内容：人口動態や介護、患者調査や生命表など、国が行っている健康や医療に関する統計を見ることが出来る。それに加え Excel などにデータとして落とし、活用することもできる。

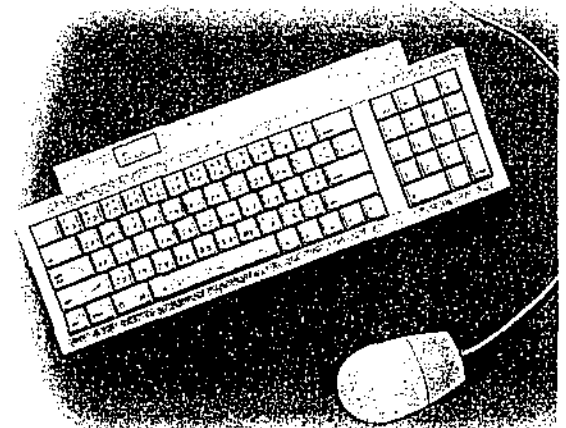
日本大衆薬工業協会

(日本大衆薬工業協会)

<http://www.otc.gr.jp/>

主内容：一般消費者向けの薬（OTC）に関する情報や新製品の情報が見られ、製品名をクリックすると新製品の処方などの内容が見られる。

注 意：会員向けのページがあり、医学ニュースや文献検索などができる。



「B」インターネット診療サイト

日本医療相談センター(JAMEC)ホームページ (日本医療相談センター)

<http://www.zenryoku.com/jamec/>

主内容：ボランティア医師団による国民の為の真の医療を実現すべく設立された日本医療相談センター。医療者と患者との信頼を築き、双方のケアを現場の医師がどのように社会へ還元できるかを考えた結果、たどりついたのがインターネット上での公開の医療相談。

診察室に入る前に、過去に類似の質問があったかどうかを調べ、最大3項目のキーワード検索が可能。症状、病名や診療科目などを入力すると、インターネット上で診察してもらえます。

家庭の医学 インターネット版

<http://www.so-net.ne.jp/vivre/>

主内容：vivre（びーぶる）とは、生きる、生活する、暮らす、という意味のフランス語。「元気でvivre」は元気で暮らしましょう、という意味合いをこめて名付けられた。

主な項目は①「病気をさがす・調べる」②「薬を調べる」③「病院・医師を探す」④「健康情報」⑤「ネットワーク」⑥「書籍・ビデオ」⑦「談話室」⑧「専門講座いろいろ」等がある。

例えば①では、家庭の医学、病気別検索ページ、②では薬の豆知識やピルブック、③はドクターズファイル、人間ドック情報、難病・特定疾患、④健康相談室、みんなの健康、⑤家庭で出来る安心介護、糖尿病、⑥雑誌、辞書・辞典、ビデオ図書館、⑦栄養相談、禁煙するぞ、お酒減らすぞ、妊娠・出産・育児など、⑧Dr. 林のこころと脳の相談室、看護婦さんのワンポイント・アドバイス等がある。

注 意：詳しい情報収集は有料となり、So-net 情報サービスへの登録手続きが必要。

メルクマニュアル医学情報「家庭版」

<http://mmh.banyu.co.jp/>

主内容：世界でもっとも広く利用されている医学書の一つであるメルクマニュアル医学情報「家庭版」のWEB版。病気の診断について明確な説明が知りたい時や、医学の専門用語を急いで調べたい時、医師など専門家と、より効果的なコミュニケーションをとりたい時に役立つ情報が盛り込まれている。

検索画面から、調べたい語句を入力して探すほかに、索引画面で語句の初めの50音から探す方法もあって使いやすい。

「C」医薬品・医学関連情報サイト

大学病院医療情報ネットワーク(UMIN) (大学病院医療情報ネットワーク)

<http://www.umin.ac.jp/index/htm>

主内容：UMIN 情報サービス、医学・生物学系の情報、研究・教育・診療活動に必要な情報が得られる。

注 意：UMIN に登録（無料）すれば添付文書も検索可能。どこかの学会に所属していることが登録者条件（薬学会などでOK）。登録しなくても一般公開の学会情報などもある。

学会抄録は「一般向け」－「医学文献情報公開検索サービス」にて検索。

添付文書は「医学関係者用」－「一般公開；PRO用」－「医学生物学系の情報」－「薬学一般」－「情報・文献検索」－「医薬品添付文書検索」にて検索。

おくすり 110 ホームページ

<http://www.jah.ne.jp/~kako/>

主内容：病院の薬を一覧で見られ、効能なども参照できる「ハイパー薬事典」、処方薬の名前や効能を調べてくれる「おくすり鑑定申込」。よくお問い合わせのあるドーピングに関するページ、スポーツ選手への販売など気をつけて見ておきたい。注意が必要な「禁忌・相互作用薬集」など、非常に詳しい情報が見られる。

医療情報総合サイト[VOH] (株式会社テイク・グッド・ケア)

<http://www.voh.ne.jp>

主内容：①医療用医薬品情報クイックサーチ、②@nifty 医薬品情報提供サービス「マイドラッグ」等がある。①は商品名を検索、成分名を検索、両方を検索、いずれも医薬品名を全角かな英数字4文字までを入力し検索する。②は薬の適正使用を目的として、患者さん向けに“MY DRUG ～家族の「おくすり手帳」～”と“MY DRUG ～自分で調べる病院のおくすり～”を提供しています。

注 意：メンバー登録は原則として医療従事者に限られているが、薬局・薬店など企業も登録可能。メンバー登録すると次のサービスを無料で利用できる。①医療用医薬品添付文書情報の閲覧、②同効薬検索機能、③相互作用データベース、④副作用データベース。

健康通心

アールコール
が勝ちや全日本大会
(510700万人)
アールコール
が勝ちや全日本大会
(510700万人)

アールコールと保肝

アールコールは、肝臓の健康を維持する。アールコールは、肝臓の健康を維持する。アールコールは、肝臓の健康を維持する。

重要ポイント
① 肝臓の健康を維持する
② アールコールの効果
③ 肝臓の健康を維持する

肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する

肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する

肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する

肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する

肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する
肝臓の健康を維持する

初刊

11月4日

発行

健康相談

専門医

アールコール

郵便検診

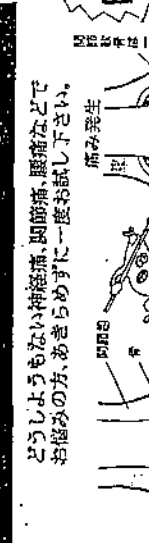
健康相談

郵便検診

健康相談

痛みスツキリ

どうしようもない神経痛、関節痛、腰痛、頭痛などでお悩みの方、あきらめずに一度お試しください。



コンドロイチン
関節の潤滑作用(オイルの役割)です。コンドロイチンが不足すると関節を引き起こします。またコンドロイチンが減少すると軟骨が硬くなり、口から摂取しない限り増えませんが、

今日もよく寝ます!
肝臓は健康の要
アールコール

腰痛・関節痛方にお悩みの

郵便検診、申込書(見本)

Form for postal health check application, including fields for name, address, and contact information.

品名	内容	価格
アールコール	1ヶ月分	¥1,000
アールコール	3ヶ月分	¥2,800
アールコール	6ヶ月分	¥5,200
アールコール	12ヶ月分	¥9,800

7月のインパクトで申し込み致します

初刊

11月4日

発行

健康相談

専門医

アールコール

郵便検診

健康相談

郵便検診

健康相談

健康通心

★特集★ **かぜ** 保健版

アルマカール
かぜやせき除薬
ALMAKAL
Cough Syrup
咳止薬

★朝 8時30分 夕方 8時30分

電話: 2-2-47-76

かぜ薬について

かぜ薬には、咳止、痰止、解熱、鎮痛、消炎、アレルギー抑制などの作用があります。しかし、かぜはウイルス感染症であり、薬で治すことができません。かぜ薬は、かぜの症状を和らげるための薬です。かぜが治るまで、十分な休息と水分補給を心がけましょう。

子どものかぜ

子どものかぜは、大人のかぜよりも症状が重くなる場合があります。特に、呼吸器が未発達なため、咳や痰がひどくなる傾向があります。また、発熱や食欲不振などの症状もよく見られます。子どものかぜには、咳止薬や痰止薬を使用しますが、必ず医師の指示に従ってください。

かぜの予防

かぜの予防には、手洗いやマスクの着用が最も効果的です。また、換気の悪い密閉空間を避け、十分な睡眠と栄養バランスの取れた食生活を心がけましょう。かぜの流行期には、人混みを避けることも有効です。

かぜの検査

かぜの検査には、鼻咽拭子検査やPCR検査があります。鼻咽拭子検査は、鼻や喉の粘膜からウイルスを採取して検査する方法です。PCR検査は、ウイルスの遺伝子を検出する方法で、検出率が高いとされています。

かぜの経過

かぜの経過は、通常1週間程度で回復します。しかし、咳や痰が長引く場合は、細菌感染を疑う必要があります。また、発熱が3日以上続く場合は、肺炎や中耳炎などの合併症を疑い、医師に相談してください。

かぜの検査結果

かぜの検査結果は、医師から説明されます。検査結果が陽性の場合、かぜウイルスが検出されたことを示しています。検査結果が陰性の場合、かぜ以外の原因による症状を疑います。

かぜの検査費用

かぜの検査費用は、検査の種類や検査機関によって異なります。鼻咽拭子検査は、通常数千円程度です。PCR検査は、数万円程度です。

かぜの検査のメリット

かぜの検査のメリットは、原因を特定できることです。これにより、適切な治療を受けることができます。また、検査結果が陰性の場合、かぜ以外の原因による症状を疑い、適切な治療を受けることができます。

かぜの検査のデメリット

かぜの検査のデメリットは、検査費用が高額なことです。また、検査結果が出るまでに時間がかかる場合があります。

くわりのイジダ
回教急版

あきらめ
存いで
ニ相談せよ

くわりのイジダ
回教急版

あきらめ
存いで
ニ相談せよ

くわりのイジダ
回教急版

あきらめ
存いで
ニ相談せよ

くわりのイジダ
回教急版

あきらめ
存いで
ニ相談せよ

くわりのイジダ
回教急版

あきらめ
存いで
ニ相談せよ

くわりのイジダ
回教急版

痛みスツキ!

どうしようもない神経痛、関節痛、腰痛などでお悩みの方、あきらめずに一度お試しください。



痛み発生

関節軟骨は一部すりこむ層(すりこみ層)で、すりこみ層がすり減ると、関節軟骨がすり減り、関節の隙間が狭くなり、痛みが発生します。

コンドロイチンの最も大切な働きは、関節の潤滑作用(オイルの役割)です。コンドロイチンが不足すると、関節を引き起こします。またコンドロイチンは年齢と共に体内から減少していきます。口から摂取しない限り増えません。

健康・薬・つぼ
運動療法
ニ相談せよ

郵便検診

二の秋11月より
くわりのイジダぞ申込み
おまちせよ
おまちせよ
おまちせよ

自宅1分でできる、早期発見
大分県医薬品管理者認定郵便検診
特約名称(大分県薬検)

くわりのイジダ
回教急版

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」

このくすりには塩酸フェニルプロパノール
アミンを含有していますので
次の人は服用しないでください
「高血圧、心臓病、甲状腺機能障害」
「脳出血を起こしたことがある人」